

子どもの暴力防止の知識と スキルを学ぶ基礎講座



子どもたちには『Safe(安心)』『Strong(自信)』『Free(自由)』
の大切な3つの権利があります

CAP スペシャリスト養成講座 in 郡山

【日時】基礎編 2020年8月8日(土)・9日(日)・10日(月) 計24時間

1日目 10:00~18:00 / 2・3日目 9:15~17:15

実践編 2020年10月24日(土)・25日(日) 計16時間

1日目 10:00~18:00 / 2日目 9:15~17:15

【場所】公益財団法人 文化・学び振興公社 郡山市けんしん文化センター 集会室

〒963-8878 郡山市堤下町1番2号 TEL 024-934-2288

CAPとは

Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略で子どもたちが虐待やいじめ、誘拐や痴漢、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための教育プログラムです。

このたび、CAPプログラムを実践する暴力防止の専門家(CAP スペシャリスト)を養成する講座を郡山市にて開催いたします。

子どもに関わる全てのおとな(親、教師、保育士、幼稚園教諭、保健師、看護師、電話相談員、カウンセラー、子ども会のリーダー、児童相談所のスタッフなど)に受講していただき、CAPの理解者と実践者として震災復興の中で共に子どもの人権が尊重される社会を創る仲間になってみませんか。

【対象】 18歳以上の方でCAPに興味のあるすべてのおとな

【定員】 40人

【受講料】 福島県の方は無料(テキスト代4,200円)

【講師】 J-CAPTAトレーナー 太田美津子 田中明子



【申込み方法】 7月27日(月)10時までに受講申込書を記入の上、ふくしま子ども支援センターへ
FAXまたは下記URLから申込フォームにアクセスし、お申込みください。

URL: <https://forms.gle/mN7dd8S8SZv7zLcc7>

※二次元コードを読み取ると、直接申込みフォームにアクセスできます。

【問い合わせ】 特定非営利活動法人ビーンズふくしま ふくしま子ども支援センター

TEL: 024-573-0150 FAX: 024-573-0151

HP: ccscd.beans-fukushima.or.jp E-mail: info-kensyu@beans-fukushima.or.jp

※参加条件: 基礎編(3日間全24時間)を受講できること。

主催: 一般社団法人 J-CAPTA(Japan CAP Training & Action)

TEL/FAX 011-666-8517 / E-mail: j-capta@j-capta.org

福島県・ふくしま子ども支援センター(受託運営: 特定非営利活動法人 ビーンズふくしま)

● CAP スペシャリスト養成講座の内容

	オープニング・サークル	講座目的・グランドルール
基礎編 3日間 24時間	講義Ⅰ 防止教育の思想と理論	1. 子ども虐待問題に関わる4つの分野 2. 子ども虐待への対応の歴史 3. 子どもの権利 4. エンパワメントの思想と方法 5. レイプのフェミニスト分析 ビデオ、「NOW I CAN TELL YOU MY SECRET」
	講義Ⅱ 子ども虐待問題の知っていなければならない基礎知識	1. 子ども虐待の分類 2. 児童虐待防止法 3. 沈黙の役割 4. 性的虐待の4つの前提条件 5. 性的虐待順応症候群 6. ドメスティック・バイオレンスと子ども
	講義Ⅲ 練習・コーチ 子どもワークショップ	1. CAP 子どもワークショップの実演 2. 実施に関する留意事項 3. 練習・発表・コーチ
	講義Ⅳ 練習・コーチ ワークショップ後のトークタイム	1. トークタイムの目的 2. トークタイムにおける防止スペシャリストの役割 3. クライシスカウンセリング(緊急相談)の方法と技術 4. 虐待、いじめを受けている子の示す兆候 5. 練習・発表・コーチ
	講義Ⅴ おとなワークショップのやり方	1. おとなワークショップの目的 2. おとなワークショップの流れ 3. おとなワークショップでの質問への対応
	講義Ⅵ クロージング・サークル	CAP の実践について、確認事項
	実践編 2日間 16時間	オープニング・サークル
ゲスト講師による講義		「児童相談所の機能と役割、その権限」 ～虐待対応における市町村および学校との連携～
おとなワークショップの実践		①打合せから振り返りまで ②実施のポイント ③学校理解を深める ④練習・発表・コーチ
子どもワークショップの実践		①実施にあたっての留意事項 ②ファシリテーター、ロールプレイヤーの役割と実施のポイント ③練習・発表・コーチ
トークタイムの実践		①トークタイムの持ち方 ②トークタイムで出会った子どもたち ③トークタイムのつなげ方 ④練習・発表・コーチ
クロージング・サークル		今後の CAP 活動に向けて、CAP スペシャリスト認定証授与

● 受講すると何ができるのか？

CAP スペシャリスト養成講座(5日間 40時間)を終了すると、「CAP スペシャリスト」の資格を認定いたします。

CAP スペシャリストは CAP プログラムを実施することができます。ただしその場合は地域の CAP 実践団体に所属することが必要になります。

CAP スペシャリストとして活動しない方は、基礎編のみの受講も可能です。

● CAP プログラムについて

現在 CAP は、多くの幼稚園・保育園、小・中学校、特別支援学校や児童養護施設等で実施されています。

子どもワークショップ…子どもの年齢や障がいのニーズに合わせてクラス単位で実施するプログラムです。

おとなワークショップ…保護者や教職員、地域の人など、おとなを対象としたプログラムです。

感染症対策について

感染症の予防と拡大防止のための取り組みを実施しております。ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 体調に心配のある方、体調不良の場合は、お休みください。

検温をしたうえで、ご来場をお願いいたします。

平熱を超える方は参加ご遠慮ください。また、体温計をご用意していますので心配な方は検温してください。

2. 会場にお越しになる際は、感染予防のための対策を各自で行ってください。

3. 会場での感染症対策について

マスクの着用をお願いいたします。

到着したら入室前に手洗い等をお願いいたします。

床に直接荷物を置くことはご遠慮ください。荷物置き台やコート掛けを用意いたします。

水分補給のための飲み物や昼食は各自ご持参ください。

密集・密接を防ぐために、十分な広さの会場を確保し、定員制限をしております。

密閉を防ぐために、定期的に換気をいたします。

消毒液や除菌シートを配備します。また共有箇所は定期的にスタッフが消毒いたします。

CAP ワークショップを受けた感想

- 僕はこう思います。愛があればなぐってもいいと思っていました。でもなぐられるのはいやです。僕は、自由に生きたいと思います。(小学生)
- ぼくは日本中の子どもたちに CAP が必要だと思います。なぜかという CAP はいじめや暴力のことについて正しく話してくれ、人権のことはなすので、いじめられている人は勇気が出るしいじめている人も気付くと思うからです。(小学生)
- 私は今まで人に悩みを相談することができませんでした。理由はもし、相談して話を広められたらイヤだったから。CAP に参加して悩みは人に相談したほうがいいということが分かって、友達に相談できました。友達に相談したらアドバイスをもらうことができました。そしてだんだん自分に自信がもてるようになってきました。(中学生)
- 教職員ワークショップで虐待や DV の統計を学んでからは、クラスの中にそのような背景の子どもがいてもおかしくないんだと思って、子どもの話をじっくり聴くようになりました。そうすると日頃気付かなかった子どもの様子が見えてきました。(教職員)
- 教職員ワークショップのあと子どもを見る目が変わりました。「個性」と見過ごしてきたことがたくさんあったと思います。直感で“何か変”と感じた子は、虐待を受けている可能性があるということがみえるようになりました。(教職員)
- 私が何気なく言っていた言葉が、子どもが話そうとするきっかけを失っていたことに気付きました。意識的に子どもの話を聴くようになったら、子どもが自分から話してくれるようになりました。(おとな)

CAP スペシャリスト養成講座 in 郡山 受講申込書

- 【申込み先】 特定非営利活動法人ビーンズふくしま ふくしま子ども支援センター
 必要事項をご記入の上、ふくしま子ども支援センターへ FAX または Web サイトより、お申込みください。
 URL: <https://forms.gle/mN7dd8S8SZv7zLcc7>
 (申込フォームへお進みください)
 ※ 二次元コードを読み取ると、直接申込みフォームにアクセスできます。



HP: ccscd.beans-fukushima.or.jp FAX: 024-573-0151

※ 福島県以外の方は、J-CAPTA(011-666-8517/j-capta@j-capta.org)へお問い合わせください。

(フリガナ)

お名前 職業・活動

連絡先
住所 〒

TEL/FAX E-mail

受講希望

- <基礎編> 開催地 福島県郡山市 日程 2020年8月8・9・10日
 <実践編> 開催地 福島県郡山市 日程 2020年10月24・25日

※基礎編のみの受講はできますが、実践編のみの受講はできません。

応募動機

終了後の活動予定

所属 CAP グループ名があればお書きください。

使用テキスト

- テキスト代 ¥700『新・子どもの虐待』(岩波書店)必須です。※お持ちでない方はチェックしてください
 その他テキスト代として ¥3,500 (当日お渡しします)
 『CAP 子どもワークショップ実施ガイド』『J-CAPTA 養成講座テキスト』
 『Strategies for Free Children』『J-CAPTA 教職員ワークショップ冊子』他

この講座をどのようにしてお知りになりましたか？

CAP グループ・知人・広報誌(チラシ・新聞)・HP、FB・その他(